

看護学雑誌 第58巻 総目次

1994年1-12月

(表示は、題名：筆者名、号数、開始ページ)

●特集

看護フォーカス'94

新しい看護の流れ『看護治療学』：早川和生・近田敬子
1, 18.

看護大学化 言わせてもらえば：関根龍子・宮子あず
さ, 1, 24.

企業が看護サービスを売り出した！——その厳しさと
可能性：井部俊子・田中重實, 1, 30.

看護の質を評価する試み

看護ケアの質を考える：高田早苗, 2, 114.

看護の質を評価する試み——与薬ミスに焦点をあてた
アプローチ：舞床三枝子・菅田勝也, 2, 122.

医療の質をどのようにとらえ、評価するか——第3者
の立場から質を評価する試み：中野夕香里, 2,
126.

[インタビュー]看護におけるQA——William L. Hol-
zemer 氏に聞く：[聞き手]羽山由美子, 2, 131.

病院で死ぬということ——看護婦の立場から

[インタビュー]病院で死ぬということ：山崎章郎, 3,
210.

私の考えるターミナルケアとは：佐藤美峰子, 3,
216.

ターミナルケアに何を見るか——生きて、生ききるた
めに：小松智世美, 3, 220.

[対談]ホスピスと一般病棟におけるターミナルケア：
河正子・近藤まゆみ, 3, 223.

[座談会]ターミナルケアにおける看護婦の働きかけと
は：佐藤美峰子・佐藤美香・津川若菜子・太田博子・
上田貴子, 3, 228.

自らの生死観に則って自己決定できる社会を：浦瀬さ
なみ, 3, 234.

看護からケアへ——新たな価値づけ

[座談会]ケアに込められた意味：外口玉子・中山洋
子・高田早苗・木下幸代, 4, 306.

ケア／ケアリングの意味するもの：木下幸代, 4,
314.

看護を患者と共有するために——患者へのインタビュ
ーを通して学んだこと：大川貴子, 4, 318.

入院体験を通して——患者から看護婦に望むこと：都

留春夫, 4, 322.

伝えたい≠伝わらない——患者と医療者のコミュニ ケーション

COML 医療フォーラムの意図するもの：辻本好子,
5, 402.

フォーラム概要／モノローグ, 5, 404.

患者と医療者の接点とは——医療現場にみるコミュニ
ケーション：筑紫哲也, 5, 406.

COML に届いた手紙より, 5, 412.

患者が医療者と対等にはなれない現実：吉井佳代子,
5, 416.

看護婦の思いを私たちに知らせてほしい：向井承子,
5, 418.

患者は医療への消費者であり出資者なのだから：浅田
俊勝, 5, 420.

話せば分かる……か？：木田孝太郎, 5, 422.

[パネルディスカッション]良心的なコミュニケーション
を確立するために, 5, 424.

今月の特集に関連する文献リスト, 5, 428.

あなたと労働組合

今、求められる労働組合の“脱皮”：岩沢光子, 6,
506.

看護婦の組合活動は、今：栗原知女, 6, 510.

[座談会]こうしてみたい組合活動：坂口孝子・小林久
子・安田明世, 6, 520.

私たちの組合結成奮戦記：緑川恵子, 6, 525.

今、ボランティアの時代

病院ボランティアとは：新谷弘子, 7, 602.

病院ボランティアを受け入れて——看護婦(病院)の立
場から：国武和子, 7, 606.

地域と病院とのパイプ役でありたいと願って——ボラ
ンティア活動をしている立場から：新明幸子, 7,
610.

21世紀に向けてのボランティアのあり方：片山蘭子,
7, 614.

あなたもボランティアに！：本誌編集室, 7, 619.

針刺し事故——そのショックとリアリティ

HIV 血液汚染事故を通して考えさせられたこと：宮

子あずさ, 8, 698.
[座談会]危険にさらされる看護婦たち, 8, 702.
[海外文献]針刺し事故 そのショックとリアリティ:
翻訳/岡谷恵子, 8, 707
[報告]誤刺事故防止対策とパイロット事業——名古屋
市立東市民病院の取り組み:木戸内清, 8, 713.
法律はどこまであなたを守ってくれるか——業務感染
と医療従事者の権利:加藤健次, 8, 718.
AIDS“先進国”フランスの場合:亀谷ふさ子, 8,
717.

障害は個性である——中途障害の受容と看護

普通の女の子に戻りたい:大平幸枝, 9, 802.
[ケースカンファレンス]歩ける望みは捨てない:天野
節江・坂田恵里子・八十浜成人・高土とし子, 9,
804.
今日を楽しく——障害のある暮らしを夫婦で 田沼
肇・祥子夫妻:川島みどり, 9, 810.
中途身体障害への適応と受容:武田宜子, 9, 815.

ジレンマと向き合う

ターミナル場面で感じる7つの疑問——倫理的側面か
ら:西森三保子, 10, 898.
がん患者への「告知」をめぐるジレンマ——インフォー
ムド・コンセントの理念と現状:飯塚京子, 10,
901.
治療の限界, そこでできることは何か——救急場面に
おけるジレンマ:横山由美子, 10, 904.
それは本当にジレンマなのか——AIDS看護の現場か
ら:関矢早苗, 10, 907.
看護を共有できない悩み——中小病院で働く看護婦が
抱えるジレンマ:湯原千絵(仮名), 10, 910.
[コラム]ジレンマ, 私にも一言:布施裕子・奥原秀盛・
柳谷博幸・南山喜美, 10, 912.
“ジレンマ”に見る二重の構造:黒田裕子, 10, 914.
ジレンマを乗り越えるために——サポートシステムの
1つとしてのリエゾンナース:若狭紅子, 10, 918.
医師との関係を変えていくために:安藤幸子, 10,
922.

模索する訪問看護ステーション

法改正と訪問看護のこれから:佐藤美穂子, 11, 990.
高度在宅医療は誰が支える——施設看護と訪問看護の
違い:池ヶ谷紀子, 11, 996.
自治体立訪問看護ステーションのめざすもの:猪飼陌
江, 11, 1000.
町ぐるみで進める訪問看護事業:飯田幸代, 11, 1004.
地域ケアを支える医師会立訪問看護ステーション:乙
坂佳代, 11, 1008.
アンケート調査に見る訪問看護ステーションの実態と
課題:川島みどり, 11, 1012.

新看護体系が与えるインパクト

看護の経済的評価と付添看護解消の展望——新看護・
看護補助体系の意義と問題点を考える:高木安雄,
12, 1086.

看護の岐路——新看護体制:川島みどり, 12, 1092.
「付添看護」の歴史と現状:林千冬, 12, 1094.
「付添看護解消」のゆくえ——「付添看護解消」は看護職
者に何をもたらすのか:林千冬, 12, 1097.
看護と介護の協働を探る:小川富美子, 12, 1102.
拍車がかかる病院機能の体系化:川瀬孝一, 12, 1106.
急性期医療における看護の評価:高橋美智, 12, 1110.
承認から届出へ——規制緩和は看護に何をもたらす
か:杉谷藤子, 12, 1113.

准看護婦・士の立場から見た新看護・看護補助体系:中
島幸江, 12, 1116.

●特別記事

国際学会でのプレゼンテーション——ICN大会での
経験から:眞船拓子, 1, 36.

「看護業務検討会」報告書の考え方:嶋崎佐智子, 1,
41.

ナースキャップをはずす試み:東京医科歯科大学医学
部附属病院看護部業務検討委員会, 1, 48.

看護の過程の2重構造——分析的思考と直観的思考:
坂口千鶴, 2, 140.

特別座談会/乳がん患者の社会復帰を支援する病院訪
問ボランティア活動の実現を目指して:ワット隆
子・Miss Anne Fletcher・中村清吾・玉橋容子, 2,
146.

家族看護をともに創る:鈴木和子・渡辺裕子, 3,
240.

2交替制の導入とその問題点:重村淳子, 4, 327.

特別掲載/入院児の遊びと看護——第93回医学書院
看護学セミナー:西元勝子, 5, 430.

「死のない死」グリーンワークとは:ト部文麿, 5,
438.

看護婦養成と介護福祉士養成の違い:丸山美知子, 6,
528.

放射線看護基礎課程新設の5W1H:上島久正・渡
辺一夫, 6, 534.

[鼎談]“保健士”誕生——その役割をめぐる:岡田
実・伊藤景一・吉岡洋治, 7, 622.

看護独自の介入と効果的タッチ:Mariah Snyder・[翻
訳]尾崎フサ子, 7, 626.

より日本的なターミナルケアを求めて——ビハーラケ
アとは:藤腹明子, 8, 722.

セラピューティック タッチ——独自の診断に基づい
て行なう看護介入としての:Ellen C. Egan・[翻訳]
野島良子, 8, 729.

音楽療法——医療との今日的つながり:貫行子, 9,
821.

一般病棟におけるターミナルケア教育——淀川キリス
ト教病院での取り組み:田村恵子, 9, 827.

ターミナルケアにおける遺族と医療者の認識の違い:
国立呉病院ターミナルケア研究会, 岡田幸代・富永

理子・下高恵子・難波末女, 10, 925.
初めに看護があった!!——聖隷事業団 60 年の歩み:
杉原莊六, 11, 1016.
東洋医学——ひとにやさしい手当てへのみちしるべ:
野末曙敬, 11, 1024.
特別掲載/「世界」の医療費抑制政策は看護に何をも
たらしているか?——1994 年医療費改定に触れな
がら——第 96 回医学書院看護学セミナー:二木立,
12, 1119.

●学生の広場

「人間工学」を看護に——試みの授業と学生レポート:
堀部洋子・渥美佐知子, 1, 54.
ユニフォームの汚染と交換の基準——感染防止に視点
をおいて:石本恵, 2, 154.
不穏状態にある患者の援助——プロセスレコードを用
いてかわり方を考える:松本佳子・飯島弘美・上
村理恵・久保山はつき・斉藤和美・堀内京子・畠山
玲子, 3, 245.
訪問看護ステーションの見学実習を終えて:奥野由
美・西海ひとみ, 4, 331.
患者が不快と感じる音——音に対する患者の意識調査
と音の測定:大沼栄子・平野照子, 4, 334.
調理に対する不安を持つ在宅酸素療法中の患者への看
護:花車典子, 5, 450.
患者を尊重した看護の効果について:新井信之, 6,
548.
脳梗塞再発作後, 情緒不安定な患者への援助を通して
学んだこと——再々発作の防止をめざして:諏訪江
美, 7, 635.
自発性の低下した患者に意欲が持てるようにかかわっ
て学んだこと——精神分裂病回復期の患者と接し
て:畔上典子, 9, 832.
拒否の態度をとる患者とのかかわりから学んだこと
——患者を理解し受容することの難しさを知って:
湯山邦子, 10, 933.
5 日間の基礎実習を振り返って:大崎尚子, 11, 1030.
初産婦に対する退院に向けての指導——効果的に母親
役割を取得するために:大里寿磨, 12, 1129.

●研究と報告

お母さんは看護婦さん——母親が 3 交替勤務をしてい
る子どものアンケートを通して:近藤真紀, 4,
340.
『リア王』にみる痴呆性老人への対応:高橋正雄, 5,
446.

●第一線に飛び出した修士ナースたち

島田陽子さん/東京医科歯科大学医学部附属病院看護
部管理室, 1, 1.
伊藤道子さん/北里大学病院 CNS, 血液内科勤務,
2, 97.
蝦名美智子さん/つくばメディカルセンター病院副看

護部長, 3, 193.

●このひと'94

惣万佳代子さん/民営デイケアハウス このゆびと一
まれ代表, 4, 289.
梅津晶子さん/日本 HIV 看護ネットワーク運営委員,
5, 385.
大村裕子さん/東京オストミーセンター社長, 6,
489.
小林光恵さん/若い看護婦のネットワーク“N³”代表,
7, 585.
山中百合子さん/明日の看護を考える会・事務局代表
(代行), 8, 681.
ホルム麻植佳子さん/看護・介護コンサルタント, 9,
785.
西山照恵さん/ホスピス・ヒューマン・ネットワーク
『ゆめクリニック』, 10, 881.
柄谷亜矢さん/映画「ナースキャップ」の制作に参加す
る開業看護婦, 11, 973.
渡辺真美さん/「アフリカ友の会」会員, 12, 1069.

●生体のメカニズム:大橋俊夫

- ②⑤[排泄の生理]①“おしっこ”ができる仕組み, 1, 4.
- ②⑥[排泄の生理]②どうして“糖尿”や“タンパク尿”が起
こるのか, 2, 100.
- ②⑦[内分泌の生理]①“ホルモン”による体の調節, 3,
196.
- ②⑧[内分泌の生理]②糖尿病はどうして起こるのか, 4,
292.
- ②⑨[内分泌の生理]③骨粗鬆症ってどんな病気, 5,
388.
- ③⑩[内分泌の生理]④基礎体温で妊娠が診断できるわけ,
6, 492.
- ③⑪[代謝・体温の生理]①肥満はどうして起こるのか,
7, 588.
- ③⑫[代謝・体温の生理]②汗をかいた後のビールはなぜ
おいしいのか, 8, 684.
- ③⑬[神経の生理]①「眠り」について考える, 9, 788.
- ③⑭[神経の生理]②試験になるとどうして胸がどきどき
したり鳥肌が立ったりするか, 10, 884.
- ③⑮[神経の生理]③体の中にあるさまざまなリズム——
特にサーカディアンリズムについて, 11, 976.
- ③⑯[骨格筋・神経の生理]①フグ中毒でなぜ死ぬことが
あるのか, 12, 1072.

●食事ウエーブ 12 か月:小島昌恵

- ⑩栄養士ベッドサイドへ, 1, 2.
- ⑪自分で食べることの楽しみ, 2, 98.
- ⑫患者から学び, そしてともに歩む, 3, 194.

●ヤッたね看護—柳原病院の試み

- ①姓ではなく名前前で呼んでみた!:武内留美子, 4,
290.

- ②最後のお花見：斉藤宏子，5，386.
- ③やっと噛み合った気持ちの歯車：宮崎智恵子，6，490.
- ④夜間譫妄があつたって，昼夜逆転があつたっていいじゃない：ワード真理子，7，586.
- ⑤えっお風呂に入れるんですか——ALSの患者さんに：武内留美子，8，682.
- ⑥Sさん目を開けて！：山内理恵，9，786.
- ⑦心の底から生み出される一言：近藤やよい，10，882.
- ⑧心通うささやかなケア：山尾恵子，11，974.
- ⑨写真集で継続ケア：斎藤宏子，12，1070.

●インタビュー 第一線に飛び出した修士ナースたち：[インタビュー]井部俊子

- ⑬さまざまなフィールドに身を置き，将来の看護政策，行政をにらむ／島田陽子，1，62.
- ⑭患者と一緒に病棟を回り，回復過程を勉強できたならいいなと思う／伊藤道子，2，162.
- ⑮「患者の立場に立った看護とは」その答えを見つけるために臨床に復帰／蝦名美智子，3，254.

●始めよう！プライマリナーシング：野並葉子

- ④ Step 4 “ナース個々が生き生きしている”ということ，1，70.
- ⑤ Step 5 “新しい看護提供システム”，2，166.
- ⑥ Step 6 “看護を目に見えるものにすること”，3，260.

●「看護治療学」序説：早川和生

- 序説・1 看護職にしかできないセラピーがある，2，170.
- 序説・2 創始者 Mellow 博士の業績，3，264.
- 序説・3 看護治療学における臨床手法の分類，4，356.
- 序説・4 アイオワ大学の看護治療学研究プロジェクト，5，462.
- 序説・5 看護治療の経済的価値と名称リスト，6，560.
- 序説・6 看護治療学の将来展望と課題，7，658.

●リレーレポート いきいき看護研究

- ④神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢リハビリテーション病院脳血管センター／身近なところに看護研究のテーマが：永澤直美，1，66.
- ⑤総合病院横須賀北部共済病院／「なぜ」の疑問から始まる看護研究：水附裕子・宮下京子，2，158.
- ⑥岩手県立中央病院／自主的看護研究をめざして：中野美智子・佐々木清子・小成澄江，3，250.
- ⑦宝生会 PL 病院／質の向上をめざして看護研究に取り組む：中村シノブ・有吉百合子・井上豊子，4，348.
- ⑧小倉第一病院／QOL 改善につながる看護研究：隈

本博幸，5，454.

- ⑨総合病院俱知安厚生病院／感性を生かした看護研究：宮永忠子，6，552.
- ⑩公立豊岡病院／事例を通して看護を学ぶ：北見美智子，7，644.
- ⑪公立能登総合病院／人生に充実感をもたらす看護研究：久徳あい子，8，746.
- ⑫益田赤十字病院／研究する楽しさを臨床に見つけよう：永見瑠美子，9，838.

●おしえて看護婦さん！今どき医療の？：松本玲子

- ④ホルモン補充療法って本当に女性にとって福音なの？，1，76.
- ⑤本当の“かかりつけ医”の役割は？，2，174.
- ⑥小児科って子どもの専門家じゃなかったの？，3，268.
- ⑦入れ歯とは人間の証明である？，4，366.
- ⑧美容と医療，ボーダーラインはどこにあるの？，5，470.
- ⑨心身症外来はなぜ流行る？，6，564.
- ⑩死は医療の敗北，ですか？，7，662.
- ⑪このズレはどうして!?患者と医療者の対話，8，762.
- ⑫看護婦はなぜ燃えつきる？，9，860.

●看護ボヘミアン—出会いと発見のつれづれ：林千冬

- ④おっちゃんたちの群像，1，84.
- ⑤返事はいらぬ，2，180.
- ⑥真冬の寒い“便所”，3，276.
- ⑦魔女のウインク，4，374.
- ⑧抱きしめたい，5，478.
- ⑨彩り，6，572.
- ⑩風立ちぬ(前編)，7，670.
- ⑪風立ちぬ(後編)，8，772.
- ⑫それからのつれづれ——エピローグはプロローグ，9，868.

●未来予想図 たとえば私の……

- ④未来予想図は万華鏡に似て：石田貞代，1，86.
- ⑤世界にはばたける人間に：森本美智子，2，182.
- ⑥壁の向こうの夢：松倉伸子，3，278.
- ⑦アメリカに来る看護留学生のために：岩本由美，4，376.
- ⑧低空飛行でも目的地にランディングできるように：森田文恵，5，480.
- ⑨国境を越えたケアをめざして：畠山清美，6，574.
- ⑩不安を持つ外国の人の手助けを：ハフマン里美，7，672.
- ⑪気がつけばちょっと変わった人生：杉田美津子，8，774.
- ⑫この夢かなえられるまでは：花塚孝子，9，870.

●でもやっぱり歩きたい[直子の車椅子奮戦記]：滝野

澤直子

- ②⑤白衣の中身, 1, 88.
- ②⑥言葉の重さ, 2, 184.
- ②⑦一人にしてください, 3, 280.
- ②⑧初めて起き上がった日, 4, 378.
- ②⑨私の方がマシよ, 5, 482.
- ③⑩女ですもの, 6, 576.
- ③⑪脱走のヨロコビ, 7, 674.
- ③⑫退院おめでとう, 8, 776.
- ③⑬ただいま, 9, 872.
- ③⑭みちのく一人旅, 10, 964.
- ③⑮歩きたいんです, 11, 1060.
- ③⑯幸せつろう, 12, 1156.

●買いたい新書

- ①『現代のスティグマ』: 杉山克己, 1, 74.
- ②『日本で老いるということ——在宅ケアからの出発』: 西田真寿美, 2, 172.
- ③優しき挑発の書——宮子あずさの看護婦3部作: 林千冬, 3, 266.
- ④求めよ, さらば与えられん。叩けよ, さらば開かれん。/『社会人のための大学活用読本』: 加藤圭子, 4, 364.
- ⑤向けられた“眼差し”に私たちは何を返せるのだろうか/『写真集』おそれずに人生を: 三田優子, 5, 468.
- ⑥高齢社会における生活大国をめざして/『厚生行政の経済学』: 杉山克己, 6, 562.
- ⑦「天使」でもなく, 「偉人」でもなく/『ナイチンゲール』『大英帝国』: 林千冬, 7, 660.
- ⑧“ささえあい”失われつつある本来の意味を今こそ考えるべき時/『「ささえあい」の人間学』: 西田真寿美, 8, 766.
- ⑨ジレンマ, 生へのあくなき追求がもたらした副産物/『いつ死なせるか ハーマン病院倫理委員会の六カ月』: 杉山克己, 9, 858.
- ⑩対等な人間として向きあうための条件/『老親を棄てられますか』: 林千冬, 10, 954.
- ⑪……そして我々はいかに参加していくのか?/『医療の政策過程と受益者——難病対策にみる患者組織の政策参加』: 杉山克己, 11, 1050.
- ⑫障害は未来へ向かう羅針盤『障害者に迷惑な社会』: 西田真寿美, 12, 1146.

●Current Nursing ピックアップ

- ①出産後の母親への教育的援助に関する話題——入院中に行なう退院後の生活に向けた指導に焦点をあてて: 森明子, 4, 352.
- ②慢性期にある精神分裂病患者へのセルフケアを高めるための援助の方法: 宇佐美しおり, 5, 458.
- ③癌化学療法を受ける患者の感染予防について: 外崎明子, 6, 556.
- ④アメリカにおけるホームケアの発展と現状: アボッ

ト・近藤・房恵, 7, 648.

- ⑤糖尿病患者教育の評価研究における最近の動向: 木下幸代, 8, 750.
- ⑥患者から見た看護婦のケアリング・非ケアリング行動と態度: 岡谷恵子, 9, 842.
- ⑦病名を知った癌患者の心理と看護の役割: 片平好重, 10, 938.
- ⑧『患者からみた看護者の行為』に関する研究の動向: 大川貴子, 11, 1034.
- ⑨老人にとって意味のある空間としてのサーベイルンス・ゾーン(監督空間): 竹崎久美子, 12, 1136.

●看護相談学のすすめ

- ①なぜ看護相談学か?: 宮本真巳, 7, 652.
- ②看護相談は何を目指すのか?: 宮本真巳, 8, 754.
- ③看護相談はなぜ不十分なのか?: 宮本真巳, 9, 846.
- ④看護相談には何が必要か?: 宮本真巳, 10, 942.
- ⑤看護相談とカウンセリング: 広瀬寛子, 11, 1038.
- ⑥看護相談に活用できるカウンセリングの基本姿勢: 広瀬寛子, 12, 1140.

●Letter From

- [ワシントン]①日本からの脱出: 美智子レンデンマン, 4, 360.
- [ワシントン]②臨床ナースとコミュニティナース: 美智子レンデンマン, 5, 464.
- [ワシントン]③ハンディキャップを生み出すアメリカの社会問題: 美智子レンデンマン, 9, 854.
- [ペンシルバニア]①びっくり箱の国: 松倉伸子, 10, 950.
- [テキサス]①夫の家庭内暴力と看護: 横田京子, 11, 1046.

●探訪・Women's Movement: 式田秀子

- ①これから結婚する私たちに……, 10, 956.
- ②自分の能力を生かし何かしたい——身体の不自由な方々のオーダーメイド服を作る, 11, 1052.
- ③女性として母として, 活動家として地域にかかわる, 12, 1148.

●私が精神科看護に魅かれる理由^{わけ}: 安藤幸子

- ④向かい風のなか, 1, 82.
- ⑤巣立つ時, 2, 178.

●私が透析看護に魅かれる理由^{わけ}: 大坪みはる

- ①未来へ続く道, 3, 272.
- ②若い患者たち, 4, 370.
- ③新たな旅立ち, 5, 474.
- ④未来に向けて, 6, 568.

●私が訪問看護に魅かれる理由^{わけ}: 小沼絵里

- ①訪問看護との出会い, 7, 666.

- ②季節の移り変わりを肌で感じて、8, 768.
 ③在宅死を望んだ人々、9, 864.
 ④団地住まいのお年寄り、10, 960.

●私がストーマケアに魅かれる理由^{わけ}：大村裕子

- ①困難を成長の糧に、11, 1056.
 ②ET スクール留学のきっかけ、12, 1152.

●プッツン看護婦物語

- ①今年も春から一発お笑い啓上の第41話、1, 92.
 ②聞いてください看護婦さんやの第42話、2, 188.
 ③時の流れがないままのアナタっての第43話、3, 284.
 ④あなたのそばのキョーフの世界の第44話、4, 382.
 ⑤ベッドの上のエッチもようの第45話、5, 486.
 ⑥そのけそのけ婦長が通るの第46話、6, 580.
 ⑦きじも鳴かずに犬と猿の第47話、7, 678.
 ⑧忘れて～しまいたいことや～♪の第48話、8, 780.
 ⑨マーフィ花子の法則『プッツン編』の第49話、9, 876.
 ⑩うんこは続くよ、ど～こまでも♪の第50話、10, 968.
 ⑪フン！青二才め……の第51話、11, 1064.
 ⑫えっ！ウッソ～、有名病院の裏っかわの第52話、12, 1160.

●BOOK REVIEW

- 患者自立への援助 第3版——運動機能障害のある患者を中心に（都留伸子・山下かしえ著）：高嶋妙子、1, 80.
 看護教育における授業設計——指導案作成の実際（佐藤みづ子他著）：倉田トシ子、1, 81.
 臨床看護研究の進歩 Vol. 4：大蔵多恵子、2, 138.
 失禁ケアマニュアル（河野南雄訳）：新島礼子、2, 139.
 臨床看護研究入門（杉野欽吾著）：小山敦代、3, 258.
 開業ナース（村松静子著）：長谷川美津子、3, 259.
 看護のかぎりない深さ（岡部恵子著）：磯谷留美子、4, 346.
 私の看護ノート（紙屋克子）：賀川康子、4, 347.
 入院児の遊びと看護（西元勝子・上野美代子・福島光子著）：田島香代子、6, 546.
 看護診断にもとづく成人看護ケアプラン（リングJ.カルペニート編著、柴山森二郎・伊藤善一・新井治子監訳）：大島弓子、6, 547.
 JJN スペシャルNo.35「放射線看護マニュアル」（石川徹監修）：登坂有子、7, 639.
 ナースのためのアサーティブ・トレーニング——さわやかに自分を主張する法（メロディ・シェネバート著、藤田敬一郎・杉野元子訳）：アボット・近藤・房恵、8, 760.
 ケアへの出発——援助のなかで自分が見える（岸良範・佐藤俊一・平野かよ子著）：横田美恵子、8,

761.

准看護婦（士）白書（全国准看護婦（士）看護研究会編）：田尾恭子、9, 852.

JJN スペシャルNo.36「絵でみる和漢診療学」（寺澤捷年著）：室谷恵美子、9, 853.

看護研究用語事典（ベセル・アン・パワーズ／トーマス・R・ナップ編、内海滉監訳）：神郡博、10, 948.
 伝言（ことづて）——がんを生きた友から（久保成子著）：安藤孝子、10, 949.

看護という仕事——実践、管理、研究への提言（井部俊子著）：島田陽子、11, 1044.

ICU 看護ガイドライン（鶴田早苗、高橋美智編）：中村恵子、11, 1045.

精神科看護への道——かかわりの可能性を求めて（大場則子著）：副島喜美男、12, 1134.

●グラフ

地域に根ざした健康作りの医療を提供、1, 12.
 初の独立型ホスピス「ピースハウス」誕生、2, 108.
 “心身一如”——心と体の健康をめざす温泉療法、3, 204.

くり出せ！ケア付き阿波おどり——『ねたきりになら連』の試み、4, 300.

お年寄りのことなら私たちにまかせて、5, 396.
 自分らしく輝くために——大阪府が実施した、全国初の看護職員洋上研修、6, 500.

病棟にボランティアがやってくる——東海大学医学部附属病院の試み、7, 596.

“安心”をまとった新しい針を一斉導入——名古屋市立東市民病院の取り組み、8, 692.

木々に囲まれた癒しの世界——長野・穂高養生園、9, 796.

個人を尊重した看護を実践できる魅力、10, 892.
 手は口ほどにものを言う！——病院職員を対象とした手話研修 東京都衛生局の取り組み、11, 984.

看護婦と市民が本音で語り合った夜——キャンプ場でシンポジウム開催、12, 1080.

●ズームイン

看護業務の大幅な改善を実施——東京都立大久保病院、1, 52.

“Be・ナース”たちの宣言・私たちのめざす看護とは／大阪府看護職員洋上研修同行記、6, 542.

看護の心をみんなのところに——“ふれあい看護体験”で街が変わる!?, 8, 742.

●SCOPE

看護制度の一本化をめざして／第2回「全国准看護婦・准看護士看護研究会総会」開催される、4, 342.

●JJN 通信

全国初の難病ホスピス誕生 看護婦さん力を貸して！、4, 344.

看護婦の真実をドキュメンタリー映画に、4, 345.
ぐっすりねれたらとっても幸せ——第5回関西ホーム
ケア研究会開かれる、6, 539.
明日の看護を支えていこう！、6, 539.
若い看護婦ネットワーク“N³”が旗揚げ、7, 640.
さわやかな看護をめざして！——「看護婦・看護学生の
つどい」開かれる、7, 641.
人生のオープニングとエンディングテーマに——看護
フォーラム開催、7, 641.
専門看護師の誕生へ向けて——1994年度日本看護協
会通常総会が開催される、8, 738.
日本看護診断研究会・第4回学術集会 Mariah
Snyder氏を迎えて盛大に開催——米原に2千人が
集う、8, 739.
国民の保健福祉の向上に寄与するために——老人訪問
看護事業協会が設立される、8, 740.
海外で看護留学を目指す看護婦の会「CDクラブ」が東
西で勉強会、9, 837.
婦長の思いを1冊の本に——小児専門病院の病棟婦長
が自費出版、9, 837.

●らんだむアクセス

更新制度がある中国の看護婦免許、6, 527.
抱いて！、6, 533.
裕ちゃんと雄ちゃん、6, 538.
危険にさらされる看護婦たち、6, 583.
酒場のあるホスピス、7, 605.
一度看護婦をやってみたかったんです！、7, 613.
霊安室も明るいイメージで、7, 651.
傷つく看護婦、8, 701.
ハンカチーフの効用、9, 820.
そこしか道はない？、9, 831.
見た目は同じ、でも中身が……、10, 911.
天川村に新伝説が、10, 932.
ナースプラクティショナー、30年の歴史、11, 1042.
エイズ会議成功の陰で、11, 1049.
急募！「人間的医師」、12, 1096.
何処も同じ！？、12, 1101.

●言いたいフォーラム

第2の人生、第一步：出井早智子、1, 94.
12年目の大学挑戦：清藤順子、1, 94.
マクベス夫人のこだわり：八谷量子、1, 94.
実感した“インフォームドコンセント”谷口昌子、1,
95.
クリスマスキャロル：田中敦子、2, 190.
親1人看護できぬとは……：林田順子、2, 190.
看護は1人じゃだめ！：中谷英子、2, 190.
刺激的な「看護治療学」の考え方：鈴木寿恵子、3,
286.
Tさんの死、感謝を込めて：川口智美、3, 286.
まっすぐ目を見て話せますか？：山崎しず恵、3,
287.

ターミナルケアにおけるストレスの本質：大山満美、
6, 582.
どうしたら看護の質が保障できるか：鈴木寿恵子、6,
582.
開業医のレベルは本当にこんなに低いのか？：T.Y,
6, 583.
壁に耳あり：谷口昌子、6, 583.
非情な「記録」には表現されない看護の真実：渡辺弘子、
7, 642.
夜の講習会を増やして：石原チヨノ／在宅介護、地方
の事情も配慮すべきだ：西田宏子／私が休めばその
日は「休診」：黒沢恵律子／私、医局の秘書なのです
が……：井川美幸／私の涙はとまらない：竹林真知子、
8, 782.
大学で神話を学ぶ、とても刺激的！：鈴木寿恵子／学
会のレベルアップを：泉久子／夫はキンム表が理解
できませんでした：原沢伸江／“声かけ”って、素晴
らしい：鳥越郁代、8, 783.
40歳、使い勝手はいいのにね～：一応匿名／マジメ
方では肩が凝るヨ：三保フジ子／老人ホームに本当
の看護あり：江本よう子／驚くべし！診療所病院の
内幕：渋谷匿名／夜勤加算のためとはいえ……、きつ
いです：山田淳子／私は震えを止められなかった：
上田恵子、9, 878.
皆さん、教えて下さい：涙ながらの匿名、9, 879.
横文字にうんざり：鷹見兼代／私、ほとんどアンパン
マン：福山好美／口腔外科看護学を確立するゾ：川
崎涼子／やっと、辞められる……：くやしいけれど匿
名／児童虐待が増えている：木村恭子／男どもは反
省すべきだ：前島良弘／どうみてもおかしい：PN
セブン(読みおわると分かる)、10, 970.
老人看護なんて、習わなかった～：恥ずかしながら匿
名／開業して痛感、ナースの「専門性」：柄谷亜矢／
私の給料は何処へ、むなしい……：やるせない想いの
匿名／“恐怖”の訪問看護同行体験：鈴木しずか、10,
971.
“看護診断”の流行って何なんだ？：山崎明美／産業看
護にチャレンジ：柄谷亜矢／私が囚われていた悩み
とは：原沢伸江／患者の吐物でパラコート中毒
に！：荻野目慶子／“おっちゃんたち”のおかげ：安
達祐美／Im OK, Youre OKでゆこうじゃないの：
鈴木珠水／同じ2人の娘とは思えない……？：斉藤と
み子、11, 1066.
開業医看護もいいものよ：森本トシ子／私も開業医の
看護婦なんですが……西山正子／自殺に向かっている
らしい皆様へ：PNリバロッテ(?)／もったいない
話：匿名(がいいだろうなあ)／せっかく資格をとっ
たのに……：ワナワナ匿名／昇進……されど昇進：鈴木
保奈美、11, 1067.
私はショーギのコマか！：必ず匿名／パートのスチュ
ーワーデスは危険？じゃあ看護婦はどうなんだ：鈴
木寿恵子／バイリンガル息子に負けてられるか：高
樹のぶ子／右脳をきたえよう：餅田敬司／冷たい家

族に嫌な思い：村松智恵美／とんでもない奴がいるぞ！：ふてくされて匿名／子育て退職中にも勉強の機会を：横山恵，12，1162。
介護福祉士をご存じですか：大崎由良／おっかなびっ

くりの眼科患者さん：澤田智恵子／ハードだった進学コースの3年間，今は励みに：豊島明子／ナースコールの本当の意味：向井裕美子／なんとなく納得できない思い：宇野千代，12，1163。

❖ ナースがアサーティブに生きるためのトレーニング書 ❖

医学書院

ナースのためのアサーティブ・トレーニング

さわやかに自分を主張する法

Melodie Chenevert: Special Techniques in Assertiveness
Training for Women in the Health Professions 3rd ed.

訳 藤田敬一郎 コミュニケーションスキルセンター・地域活動研究所代表
杉野元子 看護組織開発研究所(MOTOCOM)代表

●A5 頁240 1994 定価2,472円(税込) ¥400 [ISBN-260-34127-8]

卑屈にならずに，しかも相手を傷つけずに自分を主張するために！

本書は，保健医療の世界で働く女性を対象としたアサーティブ・トレーニングの本である。卑屈にならずに，また相手に対して攻撃的にならずに自分の考えを伝える方法を，実例を交えながら，わかりやすく，楽しく解説している。

ご存じですか… R・R

出版物を複写される場合は，権利者に事前に複写許諾の申込をしていただくことになっています。奥付等に表記されている次のマークはそれぞれの出版物の複写に関する条件を表示しています。

R

Rマーク

- 頒布を目的としない，少部分，少数数のコピーに限り，
- ・複写毎に許諾をえて1ページにつき1部2円で複写できます。
- ・日本複写権センターと包括許諾契約を結んでいれば，同センターにそのつど申告することなく複写できます。

R

白抜きRマーク

- ・主として学術専門書などで，コピーの範囲，部数の限度や使用料が個別に定められています。
- ・包括許諾契約の対象外出版物ですので，包括許諾契約を結んでいても，複写のつど事前に日本複写権センターへ許諾申請が必要です。

上記のマークが表記されていなくても日本複写権センターへ複写権の管理が委託されている出版物もあります。複写される場合は，必ず日本複写権センターあて (Tel.03-3401-2382) お問い合わせください。

株式会社 医学書院

社団法人 自然科学書協会